



きつつき NEWS

2020 No.6



届けます！小さかった声 届かなかった声

発行 鳥取県議会議員 尾崎かおる

住所 鳥取県鳥取市吉成 42-58

TEL・FAX (0857)22-2600

E-mail ozaki.office311@gmail.com

HP https://kengi.ozakikaoru.com/



9月議会一般質問



1. 今後のコロナ対応と人権

問：国は軽症、無症状感染者を簡易宿泊か自宅療養へ方針転換しようとしているが県はどう対応するか。

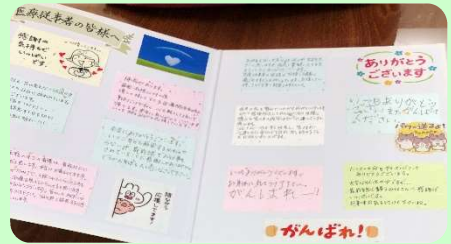
答：議会と相談しつつ、今後も**入院対応**で進める。

問：感染者や立ち寄り先へ誹謗中傷、差別行為など人権侵害がある。配慮した公表が必要では？

答：感染症法の**プライバシー保護規定**に基づき公表する。

問：教育現場で人権に関する対策はしたか。

答：誹謗中傷を防止するため**チラシ**を生徒、保護者に配布。授業等で理解を深めている。



県民の方から感染者への励まし、医療従事者の方などへ感謝を伝える窓口設置を要望し、実現しました。

2. 第5次鳥取県男女共同参画計画

問：一番遅れている「女性の政治参画」を計画にはっきりと書くべきではないか。

答：県は、**情報提供、有権者教育、民間の女性政治参画研修等**を支援する。計画へは書き方を工夫し表現する。

問：リプロダクティブヘルスライツ（性と生殖に関する健康と権利）を重要視し、計画に位置づけることが必要ではないか。

答：若年層から知識をつけ、個人で判断ができるよう支援することを追加。**真意神髄**を押さえ計画に表現していく。

“リプロダクティブヘルスライツ”とは？ (性と生殖に関する健康と権利)

人間の生殖システム、その機能、プロセスのすべてにおいて身体的・精神的に良好な状態を享受する権利。

つまり…

- 性や生殖に関して正しい知識を得、健康な状態であること。
- どんな社会的サービスがあり、どんな支援を受けられるか知る
- カップル、個人がいつ、何人、どの間隔で子を持つか自ら決定できる。

この権利は父親、母親になるためだけでなく子どもから高齢者までだれもがもっています！



要望

◆ 7月下旬、修立地区から要望のあった南吉方交差点の高架下に横断歩道が設置されました。



◆ 袋川線路沿いの未伐採箇所を再度依頼。線路際は JR の許可が必要で難しいとのことでしたが、8月上旬に伐採。



活動

◆ 智林日本語学校（智頭町）27名の留学生へ食糧支援。

